

令和5年度の折り返し地点を迎えました。
前半ありがとうございました。後半もよろしく願います。

校長 須藤 真

10月に入り、令和5年度も6か月が過ぎ、折り返し地点を迎えました。コロナ5類移行を受け、少しずつ制限解除をしながら教育活動を進めてまいりましたが、その中でも、子どもたちの主体的な活動、充実感・達成感のある表情をたくさん見ることができ、充実した前半だったと思います。これも、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援、ご協力のおかげと感謝申し上げます。ありがとうございました。後半も、どうぞよろしく願います。

さて、職員会議等で、私がネットで見つけた「いいお話」を、時々職員に紹介しておりますが、その中から一つ紹介したいと思います。

マンガの神様と言われている“手塚治虫”さんが書いた、最後のメッセージと言われている本からです。

“ダメな子”とか、“わるい子”なんて子どもは、ひとりだっていないのです。

もし、そんなレッテルのついた子どもがいるとしたら、それはもう、

「その子たちをそんなふうに見ることしかできない大人たちの精神が貧しいのだ」ときっぱり言うことができるとおもいます。

一見、大人目から見てダメに見える子どもの中にも、大人に眼力がないために、埋もれたままになっている何かがあるはずなんです。

ひとりひとりの子どもたちの、内部に眠っている宝のような何かに届く、大人の眼差しがいま、求められているのではないのでしょうか。

子どもたちは他者を傷つけ、自分たちも満身創痍になりながら、救いを求めているのだと思われてなりません。

その叫び声は、何だか地球の悲鳴と重なって聞こえてくるような気さえています。

子どもたちが、大きな夢を、しっかりと地球の大地を踏みしめて、宇宙へとはばたかせることができるように、ぼくたち大人は力をふりしほらなければなりません。

(「ガラスの地球を救え」手塚治虫 著 / 知恵の森文庫)

私の教育信条に「子どもの可能性は無限」があります。私たち大人は、子どもたちがもっている力や可能性を信じ、それを決して妨げることなく伸ばしていかなければならないと、改めて肝に銘じたところです。

秋季大運動会

10月~11月の行事予定

9月9日(土)に予定されていた秋季大運動会は、熱中症対策のため9月17日(日)に延期して開催されました。当日できるだけ短時間で開催できるように、徒競走は前の週に、まだ気温が上がらない朝の時間帯を使って実施しました。平日にもかかわらずたくさんの応援ありがとうございました。

大会スローガン「一致団結！全力で最高の運動会にしよう！」にふさわしく、正々堂々、元気一杯の子どもたちの姿が見られました。勝っても負けても達成感・充実感で一杯の、素晴らしい運動会になりました。

《団体種目の優勝旗》

【低学年まり入れ】白組

【中学年台風の目】白組

【高学年つな引き】女子：赤組 男子：白組

【赤白対抗リレー】女子：赤組 男子：赤組

《応援賞》 優勝：赤組 (262点)

準優勝：白組 (261点)

※ 看板の得点も応援賞の得点に入ります

《総合優勝》 優勝：白組 (674点)

準優勝：赤組 (663点)



9	月	(祝)スポーツの日
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	避難訓練(水害想定)
14	土	
15	日	
16	月	月例テスト週間
17	火	
18	水	
19	木	全校スマイルタイム③ 尿検査②
20	金	クラブ活動
21	土	e-ライブラリの日
22	日	e-ライブラリの日
23	月	職員会議(4校時限)給食あり
24	火	
25	水	
26	木	バイキング給食
27	金	クラブ活動
28	土	授業参観・PTA研修会・学級懇談会(2校時限)給食なし
29	日	
30	月	振替休業日(10/28分)
31	火	
11/1	水	学校安全の日・ヒヤリハット 神町小学校公開研究会 (3校時限)給食なし
2	木	学校集金振替日
3	金	(祝)文化の日
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	北村山地区小中教育研究会 (3校時限)給食なし
8	水	いじめアンケート